

大倉喜八郎スピリッツ「進一層」で挑む、新発田駅前エリア活性化プロジェクト

新発田市出身『大倉喜八郎』により建築された向島別邸「蔵春閣」の移築・復元を契機とした～新発田駅前エリアの活性化～に取り組みます。大倉喜八郎の精神「困難に対して怯まず立ち止らず難局を突破する精神（進一層）」に共感いただき、プロジェクトを通じた地方創生を応援いただける企業様からのご支援をお願いいたします。

プロジェクト概要

- ◇周辺施設との連携によるエリアマネジメント
- ◇エリアマネジメントを行うパートナー法人への支援
- ◇移築・復元過程の映像化
- ◇建築見学ツアーの開催
- ◇シンポジウム等の開催による市民意識の醸成
- ◇工事用囲いの有効活用
- ◇蔵春閣と一体となる周辺環境整備

新発田駅前エリアの活性化（周辺施設との連携）



蔵春閣という新たな市のシンボルを宝に、周辺施設と連携し、市民意識の醸成と関係人口、交流人口の増加を目指します。

大倉喜八郎と新発田市



新潟県新発田市出身

東京経済大学設立のほか、大成建設株やサッポロビール株などの大企業設立、鉄道事業への積極的関与など近代日本の礎を築いた人物。

出身地の新発田市に対しては

- ・大倉製紙新発田工場の設立
- ・水道事業への寄附
- ・現JR羽越本線敷設への協力
- ・大倉公園（現東公園）用地の寄附、整備など、郷土の発展にも尽力した。

向島別邸「蔵春閣」



撮影／写真家 岩崎 和雄

明治45年に大倉喜八郎により東京・向島（現東京都墨田区）隅田川沿いに建築された別邸の一部。伝統的な日本建築の外観でありながら、内装は和洋折衷の豪華な設えであり、当時の明治宮殿と同様の宮殿建築様式を残す建物である。迎賓館としての役割を持ち、伊藤博文や渋沢栄一などの政財界の大物や、海外からの賓客が招かれた。

この度、（公財）大倉文化財団から新発田市に寄附されることとなり、JR新発田駅前の東公園へ移築されることが決定した。

お問い合わせ

新潟県新発田市みらい創造課

TEL : 0254-28-9530

メール : mirai@city.shibata.lg.jp

